

## 新庁舎建設基本計画策定の進め方について

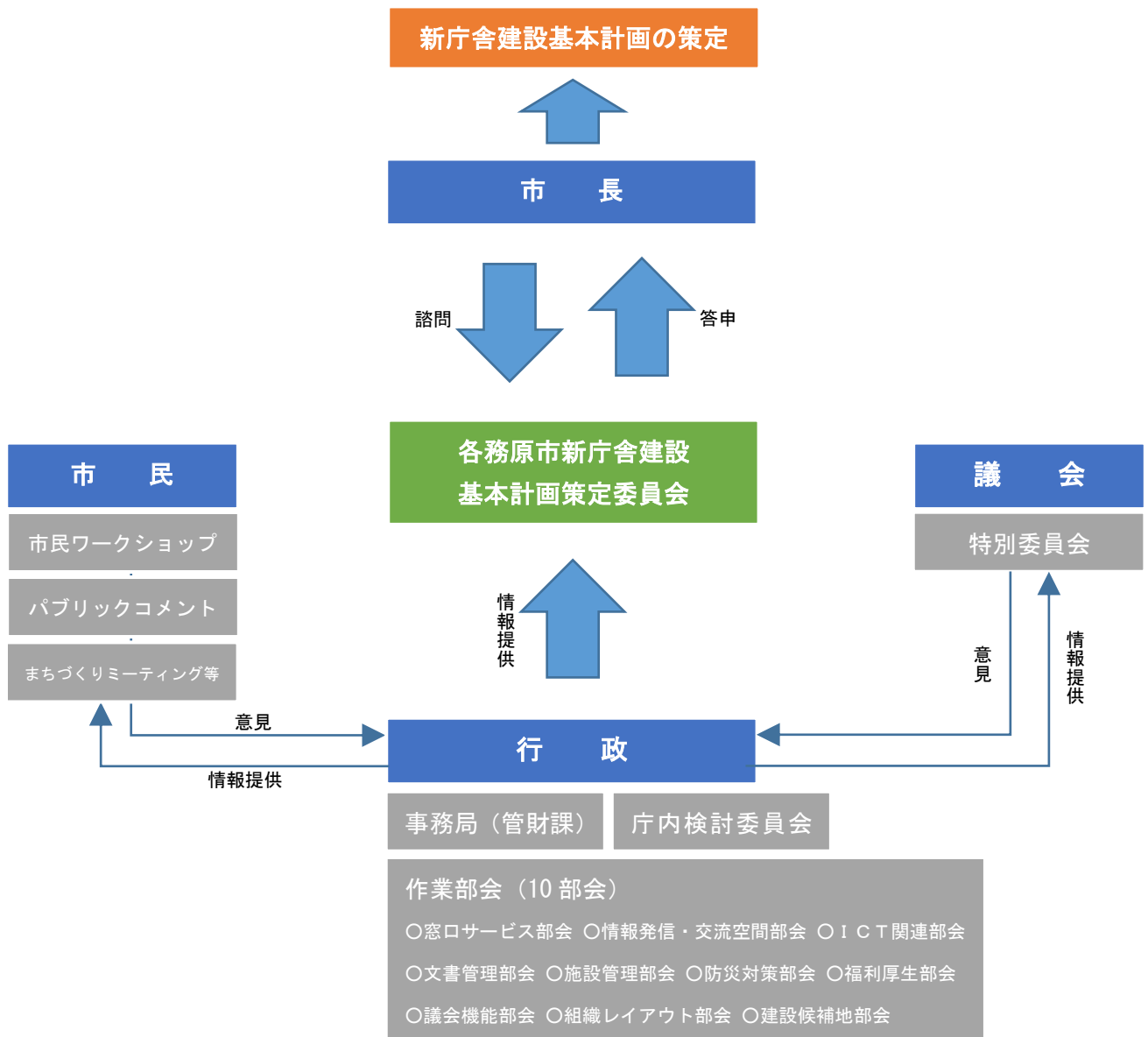
### 1. 策定委員会の目的、進め方

「各務原市新庁舎建設基本計画」（以下、「基本計画」という）は、平成27年3月に策定した各務原市本庁舎耐震化基本構想を踏まえて、各務原市が目指す新庁舎のあり方や、今後の新庁舎建設の整備方針を示すものです。

各務原市新庁舎建設基本計画策定委員会では、新庁舎のあり方や、今後の新庁舎建設の整備方針について検討・協議を行い、基本計画（案）をとりまとめ、市長に提案します。

検討の過程においては、市議会や、市民ワークショップ、パブリックコメント（意見募集）等市民からのご意見を受けて、各務原市として基本計画を策定します。

#### 【新庁舎建設基本計画の検討体制】



## 2. 基本計画の概要

基本計画に盛り込まれる新庁舎のあり方や新庁舎の建設場所、規模、概算事業費、整備スケジュール等の新庁舎建設の整備方針は、今後の設計段階の前提条件となる重要な事項となります。

### 【基本計画の構成（案）とまとめ方】

- ① 現庁舎の現状及び課題、新庁舎建設の必要性、新庁舎の基本理念等の整理
  - ・ 基本構想の内容とこれまでの検討経緯を整理します。
- ② 上位計画との関連性、整合性の整理
  - ・ 市総合計画や都市計画マスタープラン等の上位計画を整理します。
- ③ 新庁舎の建設場所について
  - ・ 新庁舎の建設場所について比較検討を行った結果を整理します。
- ④ 新庁舎の導入機能について
  - ・ 新庁舎に求められる具体的な機能について整理します。
  - ・ 市民アンケート（平成26年度）、市民ワークショップ、職員アンケート、各作業部会の検討結果等を参考にします。
- ⑤ 新庁舎の規模の算定について
  - ・ 職員数、議員数を想定したうえで、新庁舎に必要な面積を整理します。
  - ・ 執務環境調査、文書量調査の結果等を参考にします。
- ⑥ 配置計画に関する考え方について
  - ・ 敷地の特性、敷地の利用方法、庁舎のゾーニング、配置部署について整理します。
- ⑦ 概算事業費・財政計画について
  - ・ 事業費（建設工事、外構工事、設計・監理等）及び財源について整理します。
  - ・ イニシャルコスト及びランニングコストを検証します。
- ⑧ 事業手法について
  - ・ 事業手法、設計者の選定手法について整理します。
- ⑨ 整備スケジュールについて
  - ・ 設計から事業完了までの整備スケジュールを整理します。

## 【参 考】

### 「新庁舎の機能を考える市民ワークショップ」の開催について

基本計画の策定にあたっては、「市民の安全・安心な暮らしを支え みんなにやさしい庁舎」を目指すため、来庁者が多く利用する機能部分（案内、窓口、ユニバーサルデザイン等）をテーマに、「新庁舎の機能を考える市民ワークショップ」を開催します。

ワークショップとは、参加者が積極的に想いやアイデアを出し、お互いの考えを尊重しながら議論する場を通じて、意見や提案をまとめていく手法です。

市民ワークショップの開催結果につきましては、基本計画策定委員会で報告します。

○ 参加者 \_\_\_\_名

- ・公募市民 \_\_\_\_名
- ・各種団体推薦者 13名
- ・策定委員会市民委員 3名

○ 開催スケジュールと内容（予定）

第1回	7月25日（土曜日） 13:00～15:00	総合福祉会館 3階集会室	全体説明会
第2回	8月3日（月曜日）または8月7日（金曜日）のいずれか 13:00～16:00	本庁舎	庁舎見学
第3回	8月22日（土曜日） 13:00～15:00	産業文化センター 2階第3会議室	ワークショップ①
第4回	9月5日（土曜日） 13:00～15:00	産業文化センター 2階第3会議室	ワークショップ②
第5回	9月26日（土曜日） 13:00～15:00	産業文化センター 2階第3会議室	まとめ